

●単元の目標

名作を読むくあなたは主人公にどんな言葉をかけますか

学 習 課 題	チエックしよう！ ◎ とてもよくできた ○ ほぼできた △ あまりできなかった
<p>1 芥川龍之介とその作品について知ろう</p>	<p><input type="checkbox"/> 芥川龍之介と作品について知ることができた。</p> <p><input type="checkbox"/> 通読し、場所、季節、登場人物をつかむことができた。</p> <p><input type="checkbox"/> 家に着いた良平にどんな言葉をかけるか考えて書くことができた。</p> <p><input type="checkbox"/> 意味段落分けの意図が分かった。</p> <p><input type="checkbox"/> 語り手が誰か考えることができた。</p> <p><input type="checkbox"/> 五感で味わえる表現を見つけることができた。</p>
<p>2 名作を読む その1 ―五感で読む―</p>	<p><input type="checkbox"/> 役割読みをして、二つの言葉に込められた心情をつかむことができた。</p> <p><input type="checkbox"/> 良平がなぜ六段落で泣いたのか分かった。</p> <p><input type="checkbox"/> 良平の心の声を考えて書くことができた。</p>
<p>3 名作を読む その2 ―語句・語彙で読む―</p>	<p><input type="checkbox"/> () 良平にどんな言葉をかけるか考えて書くことができた。</p> <p><input type="checkbox"/> 味見読書で、読んでみたい作品を見つけることができた。</p> <p><input type="checkbox"/> 読んでみたい作品を理由もつけて発表することができた。</p>
<p>4 主人公に思いを寄せて読む</p>	<p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>

《授業後の感想》

《授業後の感想》

場所	季節	登場人物

感想

● 「第一次感想」 家に着いた良平にどんな言葉をかけますか。

--	--	--	--	--	--	--

● 「第二次感想」 (良平にどんな言葉をかけますか。

--	--	--	--	--	--	--

1892	誕生	東京市 新原家の長男として生まれる	
	一	芥川家の養子となる	
1913	一一	東京帝国大学へ進学	
1914	一二	作家デビュー	羅生門
1915	一三		鼻・芋粥
1916	一四		蜘蛛の糸
1917	一五		蜜柑
1918	一六		杜子春
1919	一七	結婚	
1920	一八	長男誕生	
1921	一九	心身が衰え始める	
1922	二〇	次男誕生	
1923	二一		
1924	二二		
1925	二三	三男誕生	
1926	二四	療養生活に入る	河童・齒車・
1927	二五	死去	或阿呆の一生

宿題

●教科書に、意味段落番号を付けてくる。□一～□七 全員できるはず！

●なぜ、そこで分かれるのか、意味段落の根拠を考えてくる。 挑戦したキミは素晴らしい！！

□一	P 2 0 8	1 行目「小田原」～
□二	P 2 0 8	1 9 行目「ある夕方、」～
□三	P 2 1 0	1 行目「そののち」～
□四	P 2 1 1	3 1 行目「三人は」～
□五	P 2 1 2	3 7 行目「良平は」～
□六	P 2 1 4	5 行目「彼の」～
□七	P 2 1 4	1 7 行目「良平は」～

*意味段落は、漢数字を□で囲んでつけること。

宿題

●教科書に、意味段落番号を付けてくる。□一～□七 全員できるはず！

●なぜ、そこで分かれるのか、意味段落の根拠を考えてくる。 挑戦したキミは素晴らしい！！

□一	P 2 0 8	1 行目「小田原」～
□二	P 2 0 8	1 9 行目「ある夕方、」～
□三	P 2 1 0	1 行目「そののち」～
□四	P 2 1 1	3 1 行目「三人は」～
□五	P 2 1 2	3 7 行目「良平は」～
□六	P 2 1 4	5 行目「彼の」～
□七	P 2 1 4	1 7 行目「良平は」～

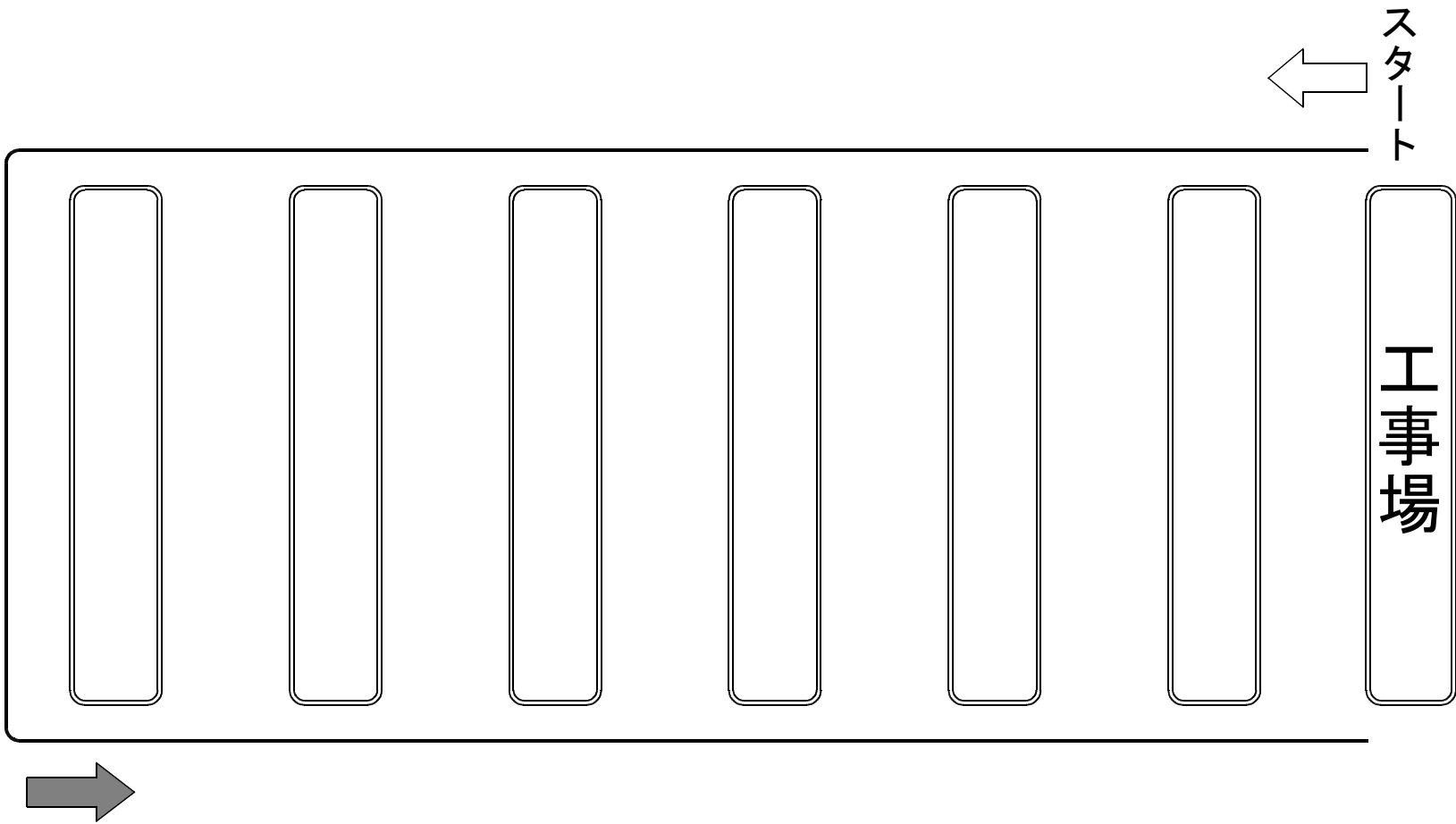
*意味段落は、漢数字を□で囲んでつけること。

宿題

一年組

次の語句の意味を調べてきましょう。
また、「」には、その語句を含む一文を文章中から抜き出して書きましょう。

語句	語句の意味
冷淡 P 2 1 2 ・ 6	〔 〕
あつけにとられる P 2 1 2 ・ 9	〔 〕
取って付けたよう P 2 1 2 ・ 3 5	〔 〕



トロツコ

芥川龍之介

*役割読みをしよう！

ナレ (高い崖がけの向こうに、広々と薄うすら寒さむい海が開けた。

と同時に、あまり遠く来過ぎたことが、急にはつきりと感じられた。)

良平 「もう帰ってくればいい。」

ナレ (二人の土工は茶店ちやみせへ入ると、悠々ゆうゆうと茶などを飲み始めた。

しばらくして、良平に新聞紙に包んだ駄菓子だがしをくれた。良平は冷淡れんたんに言った。)

良平 「ありがとう。」

ナレ (菓子には新聞紙にあっただらしい、石油の臭においが染み付いていた。)

―間―

ナレ (しばらくすると、土工たちは、また同じような茶店ちやみせに入った。西日の光が消えかかっている。)

良平 「もう日が暮れる。」

ナレ (彼はそう考えると、ぼんやり腰かけてもいられなかった。

ところが土工たちは出てくると、無造作むぞうさくに彼にこう言った。)

土工1 「われはもう帰んな。俺たちは今日は向こう泊どまりだから。」

土工2 「あんまり帰りが遅くなるとわれのうちでも心配するぞら。」

ナレ (良平は一瞬間あつげにとられた。)

ナレ (いろいろなことが一時いちじに分かったのである。良平はほとんど泣きそうになった。

が、泣いてもしかたがないと思った。泣いている場合ではないとも思った。

彼は若い二人の土工に、取って付けたようなお辞儀をした。)

芥川龍之介の世界への誘い



〇〇中学校 1年 組

芥川龍之介の作品を読んでみよう

- 気になる作品から読み始めてよい。
- 読み終わったら、感想をメモしておこう。
お気に入り度を考えて☆をぬろう。
- できれば「チャレンジ！」に挑戦してみよう。

作 品 名	読み終わっての感想	チャレンジ！
鼻 <small>今昔物語集と宇治拾遺物語をもとにしている 夏目漱石も絶賛</small>	お気に入り度 ☆☆☆☆☆	内供が、コンプレックスである鼻とこれからどのように付き合っていくのか、考えよ！
羅生門 <small>今昔物語集をもとにしている</small>	お気に入り度 ☆☆☆☆☆	「男」の行動を追い、人間のエゴイズムを感じよ！
芋粥 <small>今昔物語集をもとにしている 平安時代が舞台</small>	お気に入り度 ☆☆☆☆☆	「芋粥」にマーキングしながら読んでみよ！
蜜柑 <small>芥川本人の体験がもとになっている</small>	お気に入り度 ☆☆☆☆☆	色を味わいながら読んでみよ！
杜子春 <small>中国の古典を童話化したもの</small>	お気に入り度 ☆☆☆☆☆	物語の構成に着目して読んでみよ！
蜘蛛の糸 <small>芥川にとって初めての児童文学作品</small>	お気に入り度 ☆☆☆☆☆	小さな子どもに、この話のあらすじを説明してみよ！